

2018年度支部共通事業 日本建築学会設計競技

課題：「住宅に住む、 そしてそこで稼ぐ」 応募要領

主催：日本建築学会

後援：日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築士会連合会、
日本建築士事務所協会連合会（以上、予定）

今、供給されている「1住宅＝1家族」という形式の住宅は、単に家族のプライバシーを守るための住宅である。マンションであろうと戸建て住宅であろうと、隣の住宅に住んでいる人とは無関係に住むことができる。そんな住宅ばかりになってしまった。

住宅は孤立している。それぞれに孤立したそんな住宅が集まってもコミュニティーをつくることは極めて難しい。それが現実である。その最大の原因が、用途地域制によって住居専用地区が経済圏から切り離されたことだった。住宅は単に消費のための（子供を産んで育てる、あるいは高齢者の介護の）場所ではなくなってしまったのである。それでいいのだと思いついてしまった私たち建築家は、そんなプライバシーのための住宅をせっせと設計してきたのである。

そこで、である。住宅が経済活動に参加するにはどうしたらいいのか考えたいと思う。単純に言うとうみながら稼ぐ。もしそうした住宅が集まったら、従来までの住居住宅地区の風景とは劇的に変わると思うのである。その集合の風景と共に考えてください。

審査委員長 山本理顕

応募規定

A. 課題

「住宅に住む、そしてそこで稼ぐ」

B. 条件

実在の場所（計画対象）を設定して下さい。現行の法規に適合する必要は無いものとします。

C. 提出物

①応募申込書

下記より応募申込書をダウンロードのうえ、必要事項を入力したものを印刷して下さい。

<http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2018/compe.doc>

②計画案

下記1)～3)をA2サイズ2枚(420×594mm)に収めてください。模型写真等を自由に組み合わせ、わかりやすく表現してください。

1)設計主旨（文字サイズは10ポイント以上とし、600字以内の文章にまとめる。）

- 2)計画条件・計画対象の現状（図や写真等を用いて良い）
3)配置図、平面図、断面図、立面図、透視図（縮尺明記のこと）
※用紙サイズは厳守。変形不可、2枚つなぎ合わせることは不可です。裏面には、No.1、No.2と番号を付けてください。仕上げは自由としますが、パネル、ボード類は使用しないでください。写真等を貼り付ける場合は剥落しないように注意してください。模型、ビデオ等は受け付けません。

③作品名・設計主旨

「②計画案」の作品名と設計主旨（図表、写真等は除く）を記載したものをA4判1枚に印刷してください。

④データ

下記1)～4)をCDまたはDVD1枚に収めてください。

CDまたはDVDには、代表者の氏名と所属を明記してください。

1)「①応募申込書」のWordファイル

2)「②計画案」のA3サイズのPDFファイル（画質は350dpiを保持し、容量は100MB以内とする。）

3)作品名および設計主旨の要約（200字以内）のテキストデータ

4)顔写真（横4cm×縦3cm以内、顔が写っているものに限る。）

※④は審査対象の資料としては使用せず、入選後に刊行される『2018年度日本建築学会設計競技優秀作品集』（技報堂出版）および『建築雑誌』11月号入選作品紹介の原稿として使用いたします。

D. 注意事項

- ①計画案および設計主旨の概要文用紙には、応募者の氏名・所属などがわかるようなものを記入してはいけません。
- ②応募作品は、本人の作品でオリジナルな作品であること。
- ③応募作品は、過去、現在申込み中のものも含めて、他の設計競技等に応募している作品（2重応募）、インターネット、出版物、その他のメディアで発表されたものは応募できません。
- ④応募作品は、全国2次審査が終了するまで、あらゆるメディアでの発表を禁じます。
- ⑤提出物は、返却致しません。必要な方は作品の控えと作品データを保管してください。
- ⑥質疑は受け付けません。
- ⑦**応募要領に違反した場合は受賞を取り消すことがあります。**

E. 応募資格

本会個人会員（準会員を含む）、または会員のみで構成するグループとします。なお、同一代表名で複数の応募をすることはできません。

※未入会者、2018年度会費未納者ならびにその該当者が含まれるグループの応募は受け付けません。応募時までに入会および完納すること。

F. 提出方法

- ①C. の提出物①～④を一括して提出してください。
- ②応募作品は1案ごとに別々に提出してください。
- ③締切期日：2018年6月25日（月）17:00 必着
- ④提出先：計画対象の所在地を所轄する本会各支部の事務局とします。例えば、関東支部所属の応募者が、東北支部所轄地域内に場所を設定した場合は東北支部へ提出してください。海外に場所を

設定した場合は、応募者が所属する支部へ提出してください。

⑤各支部事務局 所在地一覧

- ・北海道支部（北海道）
〒060-0004 札幌市中央区北4条西3丁目1
北海道建設会館6階
TEL 011-219-0702
- ・東北支部（青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）
〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-5-15
日本生命仙台勾当台南ビル4階
TEL 022-265-3404
- ・関東支部（茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨）
〒108-8414 東京都港区芝5-26-20
TEL 03-3456-2050
- ・東海支部（静岡、岐阜、愛知、三重）
〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19
名古屋商工会議所ビル9階
TEL 052-201-3088
- ・北陸支部（新潟、富山、石川、福井、長野）
〒920-0863 金沢市玉川町15-1 パークサイドビル3階
TEL 076-220-5566
- ・近畿支部（滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山）
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター内
TEL 06-6443-0538
- ・中国支部（鳥取、島根、岡山、広島、山口）
〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47
広島県情報プラザ5階 広島県建築士会内
TEL 082-243-6605
- ・四国支部（徳島、香川、愛媛、高知）
〒782-0003 香美市土佐山田町宮ノ口185
高知工科大学地域連携棟201
TEL 0887-53-4858
- ・九州支部（福岡、佐賀、長崎、熊本、宮崎、大分、鹿児島、沖縄）
〒810-0001 福岡市中央区天神4-7-11 クレアビル5階
TEL 092-406-2416

G. 審査方法

①支部審査

各支部に集まった応募作品を支部ごとに審査し、応募数が15点以下は応募数の1/3程度、16～20点は5点を支部入選とします。また、応募数が20点を超える分は、5点の支部入選作品に支部審査委員の判断により、応募数5点ごと（端数は切り上げ）に対し1点を加えた点数を上限として支部入選とします。

②全国審査

支部入選作品をさらに本部に集め全国審査を行い、H項の全国入選作品を選出します。

1)全国1次審査会（非公開）

全国2次審査進出作品のノミネートとタジマ奨励賞の決定。

2)全国2次審査会（公開）

ノミネート者によるプレゼンテーションを実施し、その後に最終

審査を行い、各賞と佳作を決定します。なお、代理によるプレゼンテーションは認めません（タジマ奨励賞のプレゼンテーションはありません）。

・日時：2018年9月4日（火）10:00～15:00

・場所：東北大学川内北キャンパス（大会会場：仙台市青葉区川内41）

※大会参加費、旅費等の費用負担は一切いたしません。

・プログラム（予定）：

10:00～ 開場

10:15～12:00 ノミネート者によるプレゼンテーション
（発表時間8分間/PCプロジェクターは主催者側で用意します。パソコン等は各自で用意してください。）

13:00～15:00 公開審査

16:15～17:00 表彰式

*プログラムは、大会スケジュールにより時間が多少前後する場合があります。

③審査員（敬称略順不同）

〈全国審査員〉

委員長：山本 理顕（山本理顕設計工場代表取締役）

委員：佐藤 光彦（日本大学教授）

鈴木 晋（アルキテク設計室代表）

高口 洋人（早稲田大学教授）

鶴崎 直樹（九州大学准教授）

平山 洋介（神戸大学教授）

松行 輝昌（大阪大学特任准教授）

〈支部審査員〉

●北海道支部

赤坂真一郎（アカサカシンイチロウアトリエ代表取締役）

小西 彦仁（ヒココニシアーキテクチャ代表取締役）

久野 浩志（久野浩志建築設計事務所 代表）

山田 良（札幌市立大学准教授）

山之内裕一（山之内建築研究所代表）

●東北支部

坂口 大洋（仙台高等専門学校教授）

崎山 俊雄（東北学院大学准教授）

増田 聡（東北大学教授）

増田 豊文（東北文化学園大学教授）

本江 正茂（東北大学准教授）

●関東支部

小池 啓介（Thirdparty 代表）

谷口 直英（佐藤総合計画第3設計室長）

田村 裕希（松岡聡田村裕希代表）

浜田 晶子（熊谷組設計本部設計第2部設計第1グループ副部長）

渡邊 大志（早稲田大学准教授）

●東海支部

伊藤 俊一（名古屋市住宅都市局建築指導部建築審査課長）

伊藤 孝紀 (名古屋工業大学准教授)
丹羽 哲矢 (clublab.代表)
橋本 雅好 (相山女学園大学准教授)
諸江 一紀 (諸江一紀建築設計事務所代表)

●北陸支部

熊澤 栄二 (石川工業高等専門学校教授)
高嶋 猛 (元福井大学講師)
羽藤 広輔 (信州大学准教授)
棒田 恵 (新潟大学助教)
光田 章 (富山県土木部営繕課長)
宮下 智裕 (金沢工業大学准教授)

●近畿支部

梅田 善愛 (竹中工務店大阪本店設計部設計第7部長)
楠 敦士 (安井建築設計事務所大阪事務所設計部長)
鳥居 久人 (昭和設計執行役員)
前田 茂樹 (大阪工業大学准教授)
松原 茂樹 (大阪大学准教授)

●中国支部

岩本 弘光 (岡山県立大学教授)
内田 文雄 (山口大学教授)
岡河 貢 (広島大学准教授)
小川 晋一 (近畿大学特任教授)
村上 徹 (広島工業大学教授)

●四国支部

佐藤 昌平 (佐藤昌平建築研究所主宰)
徳弘 忠純 (徳弘・松澤建築事務所主宰)
中川 俊博 (中川建築デザイン室代表取締役)
松浦 洋 (松浦設計代表取締役)

●九州支部

鶴飼 哲矢 (九州大学准教授)
趙 世晨 (九州大学教授)
野平 勉 (竹中工務店九州支店設計部副部長)
福田 展淳 (北九州市立大学教授)
松野尾仁美 (九州産業大学准教授)

H. 賞および発表

①賞

- 1) 支部入選者：支部長より賞状および賞牌を贈ります (ただし、全国入選者・タジマ奨励賞は除く)。
- 2) 全国入選者：次のとおりとします (合計12点以内)。
 - ・最優秀賞 2点以内
賞状・賞牌・賞金 (計100万円)
 - ・優秀賞 数点
賞状・賞牌・賞金 (各10万円)
 - ・佳作 数点

賞状・賞牌・賞金 (各5万円)

- 3) タジマ奨励賞：10点以内 賞状・賞牌・賞金 (各10万円) (タジマ奨励賞は、タジマ建築教育振興基金により、支部入選作品の中から、準会員の個人またはグループを対象に授与します。)

②入選の発表

1) 入選の発表

- ・支部審査の結果：各支部より応募者に通知 (8/6以降予定)
- ・全国審査の結果：支部入選者には、全国1次審査結果を8月上旬に通知
- ・全国入選作品・審査講評：『建築雑誌』2018年11月号誌上発表
- ・全国入選作品展示：大会会場にて展示

2) 支部入選者賞の贈呈：各支部による。

全国入選者表彰式：9月4日 (火) 東北大学 (大会会場)

I. 著作権

入選作品の著作権は、入選者に帰属します。

ただし、建築学会及び建築学会が委託したものが、この事業の主旨に則して入選作品を会誌またはホームページへの掲載、紙媒体出版物(オンデマンド出版を含む)及び電子出版物(インターネット等を利用し公衆に送信することを含む)、展示などでの公表等に用いる場合、入選者は無償で作品データ等の利用を認めることとします。

J. 問合せ (本部・支部事務局)

日本建築学会 各支部事務局 設計競技担当 (F⑤参照)

日本建築学会 本部事務局 設計競技担当

〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2056

●優秀作品集について

全国入選・支部入選作品は『日本建築学会設計競技優秀作品集』(技報堂出版)に収録し刊行されます。過去の作品集も、設計の参考としてご活用ください。

<過去5年の課題>

- ・[2017年度「地域の素材から立ち現れる建築」](#)
- ・[2016年度「残余空間に発見する建築」](#)
- ・[2015年度「もう一つのまち・もう一つの建築」](#)
- ・[2014年度「建築のいのち」](#)
- ・[2013年度「新しい建築は境界を乗り越えようとするところに現象する」](#)

<詳細・販売>

技報堂出版 <http://gihodobooks.jp/>

2018 年度 日本建築学会設計競技
「住宅に住む、そしてそこで稼ぐ」応募申込書

応募支部	支部 (設定地 :)	タジマ奨励賞対象者※2		整理番号	支部 No.	本部 No.
作品名・フリガナ						
応募者氏名・フリガナ		会員種別※1		所属 (勤務先、部課/学校、学年)		
連絡先 (自宅)		会員番号		連絡先 (所属)		
代 表 者	フリガナ	種別	会員	所属 (勤務先、部課/学校、学年)		
	氏名	番号				
自 宅	〒			所 〒		
	TEL			属 TEL	FAX	
	E-mail			E-mail		
共 同 制 作 者	フリガナ	種別	会員	所属 (勤務先、部課/学校、学年)		
	氏名	番号				
自 宅	〒			所 〒		
	TEL			属 TEL	FAX	
	E-mail			E-mail		
自 宅	〒			所 〒		
	TEL			属 TEL	FAX	
	E-mail			E-mail		
自 宅	〒			所 〒		
	TEL			属 TEL	FAX	
	E-mail			E-mail		
自 宅	〒			所 〒		
	TEL			属 TEL	FAX	
	E-mail			E-mail		

注) 太線の枠内をご記入ください。電話、E-mail などの連絡先は必ず記載して下さい。

※1 : 応募資格は本会個人会員 (準会員を含む) または会員のみで構成するグループですので、必ず会員種別と会員番号を記入してください。

※2 : タジマ奨励賞は、準会員の個人または準会員のみグループが対象となります。対象者は、○をしてください。